

# 2022年3月期 決算説明資料



クオールホールディングス株式会社

2022年5月18日

東証プライム：証券コード 3034

The Prime Market of the Tokyo Stock Exchange  
3034



# INDEX

目次

- I 決算概要
- II 事業概況と成長戦略進捗
- III サステナビリティ経営の推進

I

# 決算概要

# 増収増益を達成

創業以来、過去最高

## 調剤薬局事業

- 処方箋枚数UPによる売上拡大
- 在宅調剤強化による売上貢献
- 店舗数拡大による売上貢献
- コスト適正化・生産性向上による利益押上げ

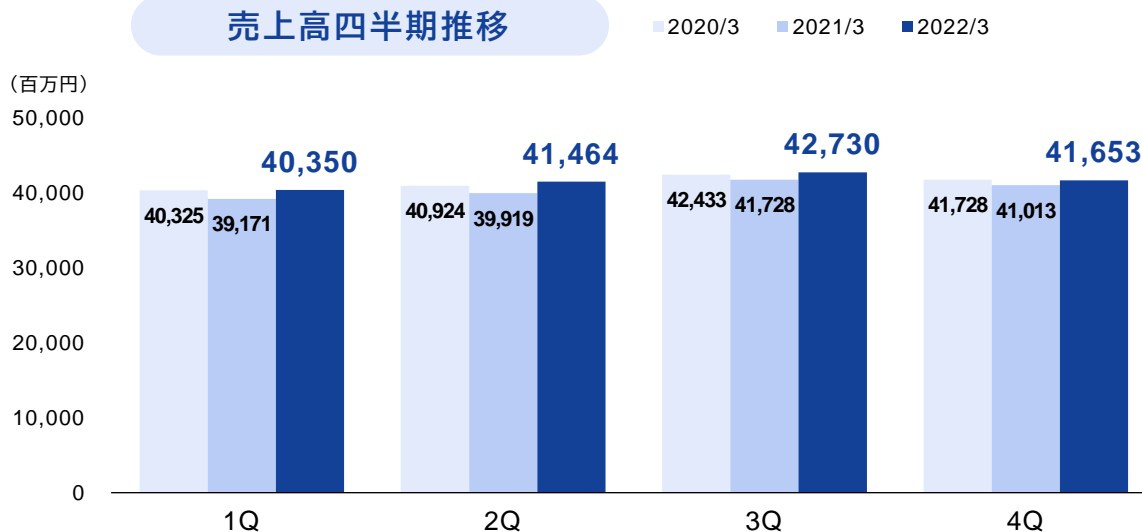
## 医療関連事業

- CSO事業：需要拡大によりCMR数過去最高
- 新規ビジネス（健康経営推進） 拡大基調

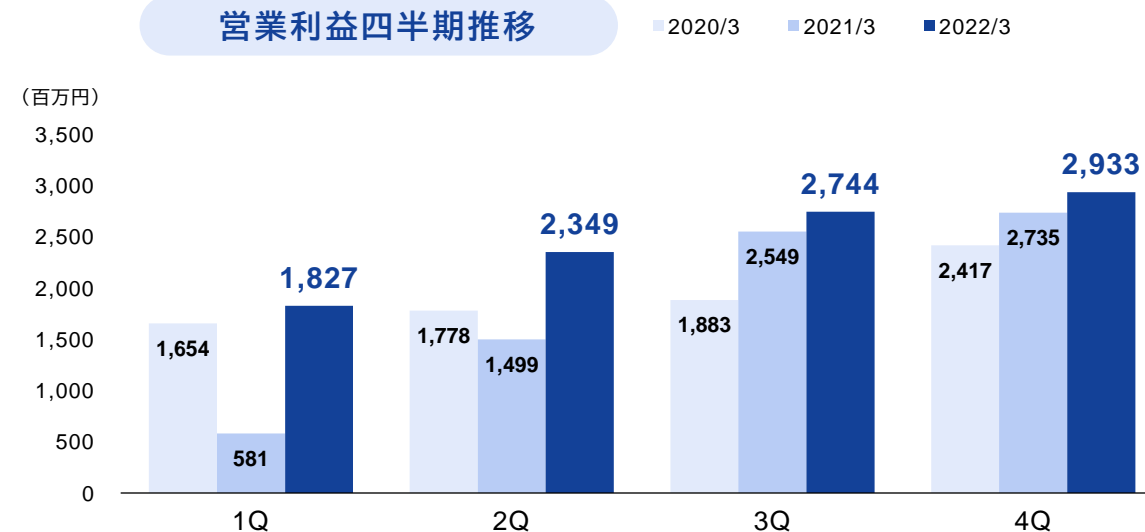
# 2022年3月期 連結業績ハイライト

(単位:百万円)	2021/3期 実績	2022/3期 実績	増減	増減率(%)
売上高	161,832	166,199	4,366	2.7%
営業利益	7,364	9,855	2,490	33.8%
経常利益	7,403	10,094	2,691	36.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,365	5,489	2,124	63.1%
1株当たり 当期純利益(円)	89.55	149.51	59.97	67.0%

### 売上高四半期推移



### 営業利益四半期推移



(単位:百万円)	2022/3期 実績	2022/3期 通期計画 期初(5月14日発表)	2022/3期 通期計画 修正(10月18日発表)	達成率(%)
売上高	166,199	175,000	175,000	95.0%
営業利益	9,855	9,000	10,000	98.6%
経常利益	10,094	9,000	10,000	100.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,489	4,200	5,000	109.8%
1株当たり 当期純利益(円)	149.51	114.67	136.39	109.6%

# 連結損益計算書

(単位:百万円)	2021/3期 実績	2022/3期 実績	増減	増減率(%)
売上高	161,832	166,199	4,366	2.7%
売上原価	140,730	143,035	2,305	1.6%
売上総利益	21,102	23,163	2,061	9.8%
販管費	13,737	13,308	△ 428	△ 3.1%
営業利益	7,364	9,855	2,490	33.8%
利益率	4.6%	5.9%	—	—
経常利益	7,403	10,094	2,691	36.4%
利益率	4.6%	6.1%	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,365	5,489	2,124	63.1%
利益率	2.1%	3.3%	—	—

# 連結貸借対照表

(単位:百万円)	2021.3.31	2022.3.31	増減
流動資産	45,499	42,296	△ 3,202
現金及び預金	19,648	16,685	△ 2,963
固定資産	55,062	53,682	△ 1,379
有形固定資産	12,730	12,846	115
無形固定資産	34,938	33,238	△ 1,700
資産合計	100,571	95,984	△ 4,586
流動負債	38,709	35,460	△ 3,249
固定負債	20,026	16,642	△ 3,384
負債合計	58,736	52,103	△ 6,633
有利子負債	29,729	23,290	△ 6,439
純資産	41,834	43,881	2,046
自己資本	41,162	43,835	2,673
負債純資産合計	100,571	95,984	△ 4,586

(単位:百万円)

流動資産	△3,202
商品及び製品	+ 647
現金及び預金	△ 2,963
固定資産	△ 1,379
流動負債	△ 3,249
買掛金	△ 1,440
固定負債	△ 3,384
純資産	+ 2,046

自己資本比率: **45.7%**

- ・手元資金の適正化
- ・当貸枠等の融資枠の拡大

➡ 強固な財務基盤

➡ 変化への即応体制



# キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)	2021.3.31	2022.3.31
営業活動による キャッシュ・フロー	12,912	10,112
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 3,065	△ 3,087
フリーC/F	9,846	7,025
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 6,114	△ 10,006
うち配当金の支払額	△ 1,058	△ 1,055
現金・現金同等物の 増減額	3,732	△ 2,981
現金・現金同等物の 期首残高	15,766	19,498
現金・現金同等物の 期末残高	19,498	16,516

(単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	.....	+ 10,112
税金等調整前当期純利益	.....	+ 9,687
投資活動によるキャッシュ・フロー	.....	△ 3,087
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	.....	△ 1,855
財務活動によるキャッシュ・フロー	.....	△ 10,006
長期借入れによる収入	.....	+6,100
長期借入金の返済による支出	.....	△ 11,230
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	.....	△ 2,845

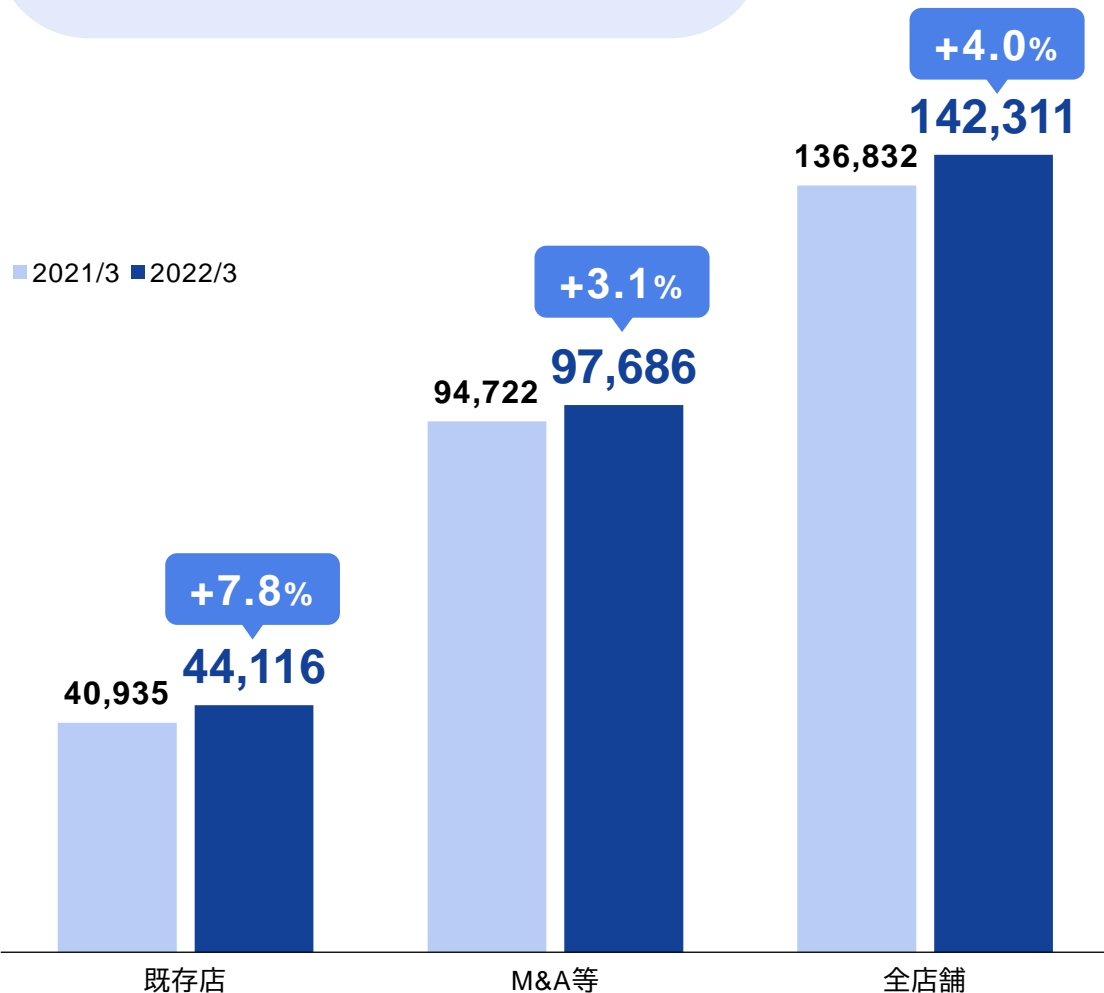
- ・健全な財務基盤を維持
- ・潤沢な資金調達余力を活用し  
M&Aや連携を機動的に実施

# セグメント概況

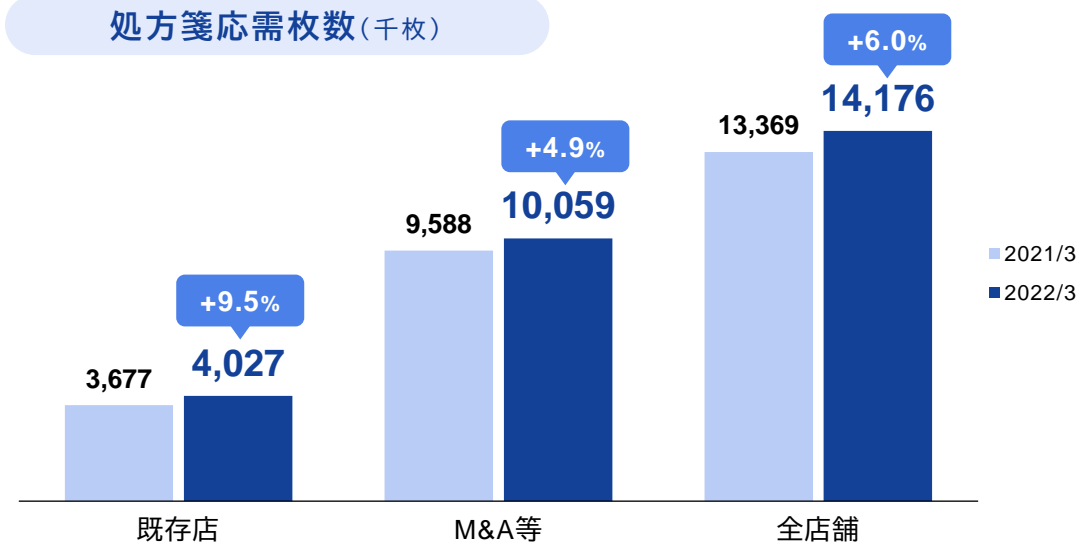
(単位:百万円)	2021/3期 実績	2022/3期 実績
調剤薬局事業売上高	148,778	153,164
セグメント利益	9,605	11,865
利益率(%)	6.5%	7.7%
医療関連事業売上高	13,811	13,471
セグメント利益	1,476	1,190
利益率(%)	10.7%	8.8%

## 調剤売上高(百万円)

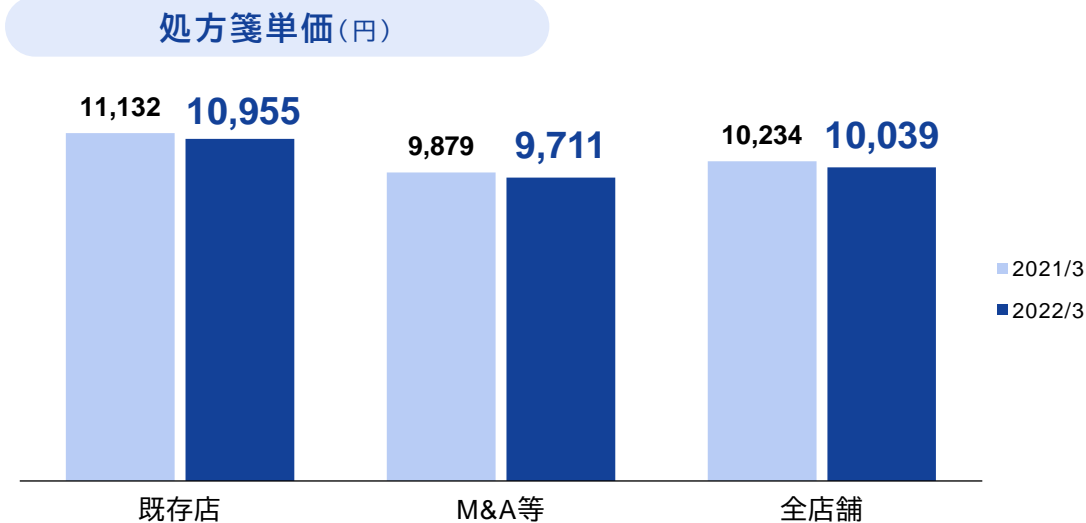
調剤売上高 = 処方箋応需枚数 × 処方箋単価



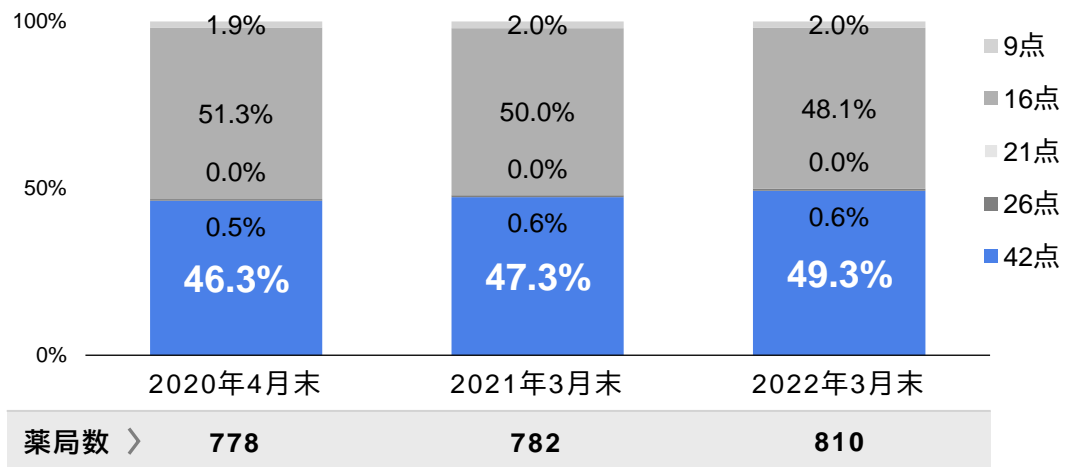
## 処方箋応需枚数(千枚)



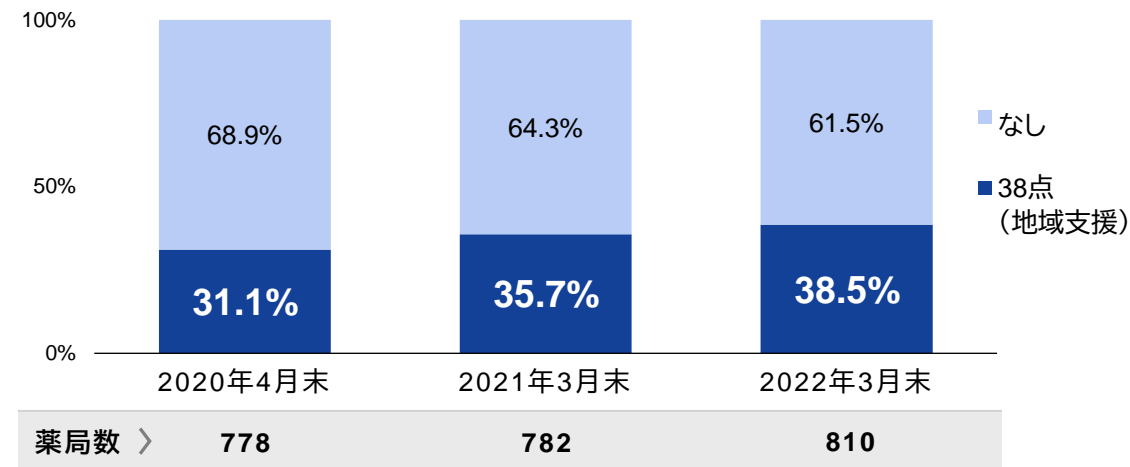
## 処方箋単価(円)



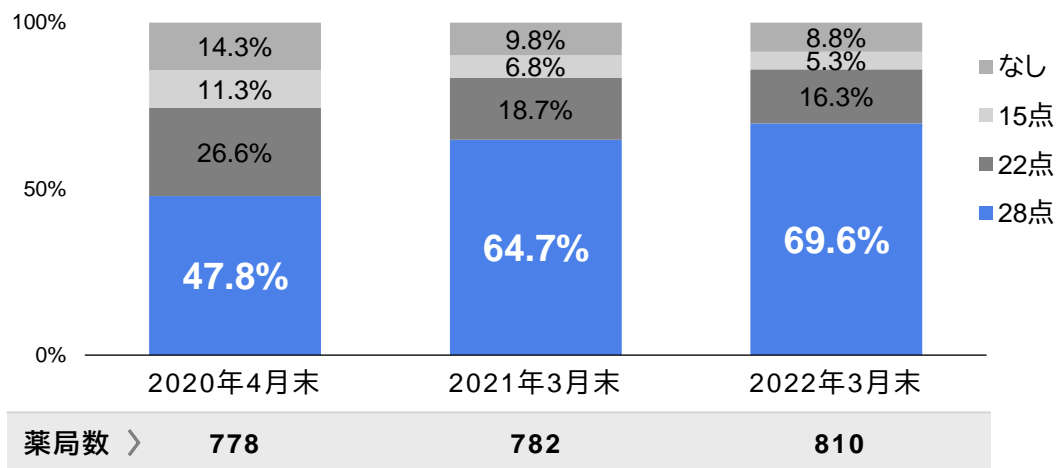
調剤基本料 店舗割合



地域支援体制加算 店舗割合 (連結ベース)



GE医薬品調剤体制加算 店舗割合

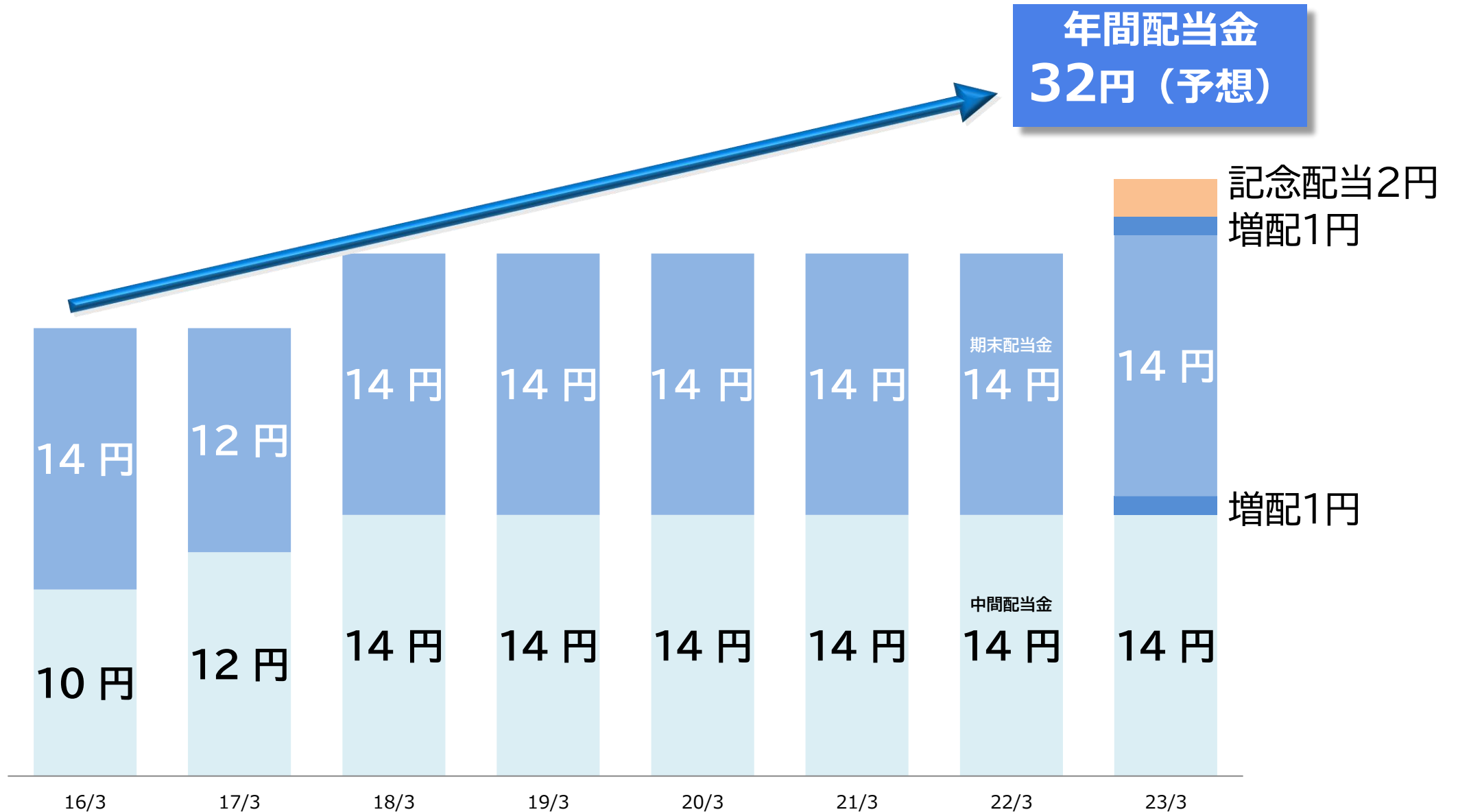


## GE変更率(数量ベース)

**84.0%**  
(2022年3月)

# 連結 2023年3月期 通期業績予想

	2022／3期 実績	2023／3期 予想	増減	増減率(%)
売上高	166,199	180,000	13,801	8.3%
営業利益	9,855	12,000	2,145	21.8%
経常利益	10,094	12,000	1,905	18.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,489	6,500	1,010	18.4%
1株当たり 当期純利益(円)	149.51	177.02	27.51	18.4%



## II

# 事業概況と 成長戦略進捗



## 調剤

### 売上成長・安定収益

- 規模拡大  
新店(10~20店)  
M&A(30~70店)
- 付加価値向上  
利便性

在宅調剤



DX



## 医療関連

CSO(CMR派遣)

医療人材紹介派遣

医薬品製造販売

### 高収益事業

- 規模拡大  
成長余地の大きい分野のシェア拡大
- 専門性

構造改革



## 中期目標

売上高  
**3,000**億円

医療関連  
500億円

調剤  
2,500億円

営業利益  
**250**億円

医療関連  
100億円

調剤  
150億円



## 調剤薬局事業

在宅調剤

- 戦略的出店による規模の拡大
- 薬局の価値創出

## 医療関連事業

CSO  
(CMR派遣)

医療人材  
紹介派遣

医薬品  
製造販売

医療系  
出版

- 専門性の深化
- グループシナジーの最大化

基本  
重点戦略



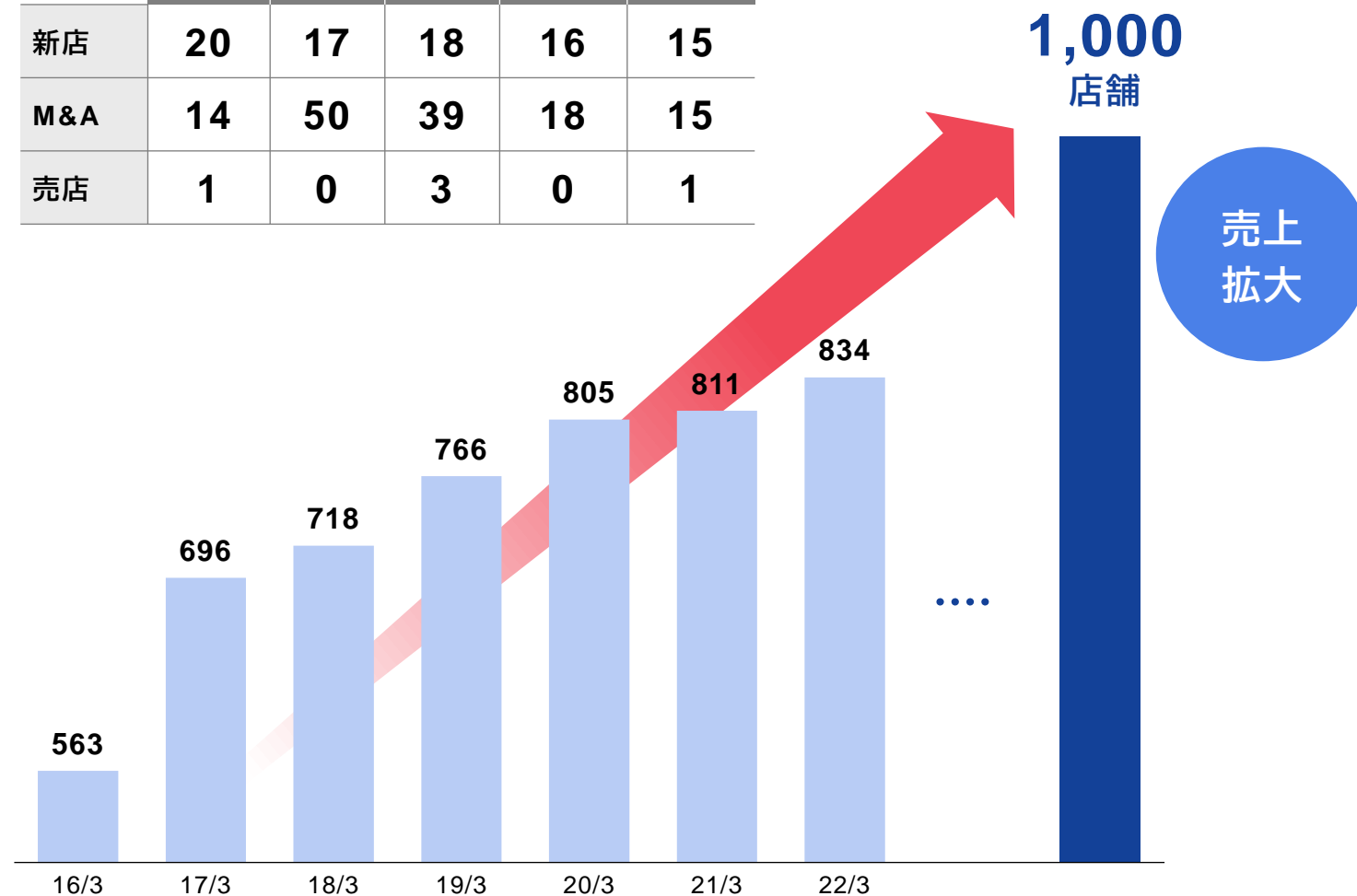
2022年度  
重点施策

- 在宅調剤
- デジタル化(DX)

## 基本方針

- 出店による規模拡大
- 全国平等な医療の提供
- 厳格なM&A基準
- ヘルスケア店舗 推進  
(異業種連携店舗)

	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3
新店	20	17	18	16	15
M&A	14	50	39	18	15
売店	1	0	3	0	1



## 無印良品「まちの保健室」において良品計画と 協業パートナーとして2店舗展開



クオール薬局直江津店(新潟県)



クオール薬局無印良品広島アルパーク店(広島県)



健康体操イベント(左)や管理栄養士による健康講座(右)

## 地域密着型薬局がグループ入り

### ■ ケーアイ調剤薬局

宮崎県・鹿児島県にて8店舗グループ入り (7月)

### ■ 齊太薬局

秋田県にて4店舗グループ入り (11月)

### ■ びばい駅前薬局

北海道にて1店舗グループ入り (4月)

## 健康サポート薬局

入退院時や在宅医療に他医療提供施設と連携して対応できる薬局



## 地域連携薬局

入退院時や在宅医療に他医療提供施設と連携して対応できる薬局



- 在宅推進
- 無菌調剤
- アフターフォロー拡充
- プライバシーへの配慮



## 専門医療機関連携薬局

がん等の専門的な薬学管理に他医療提供施設と連携して対応できる薬局



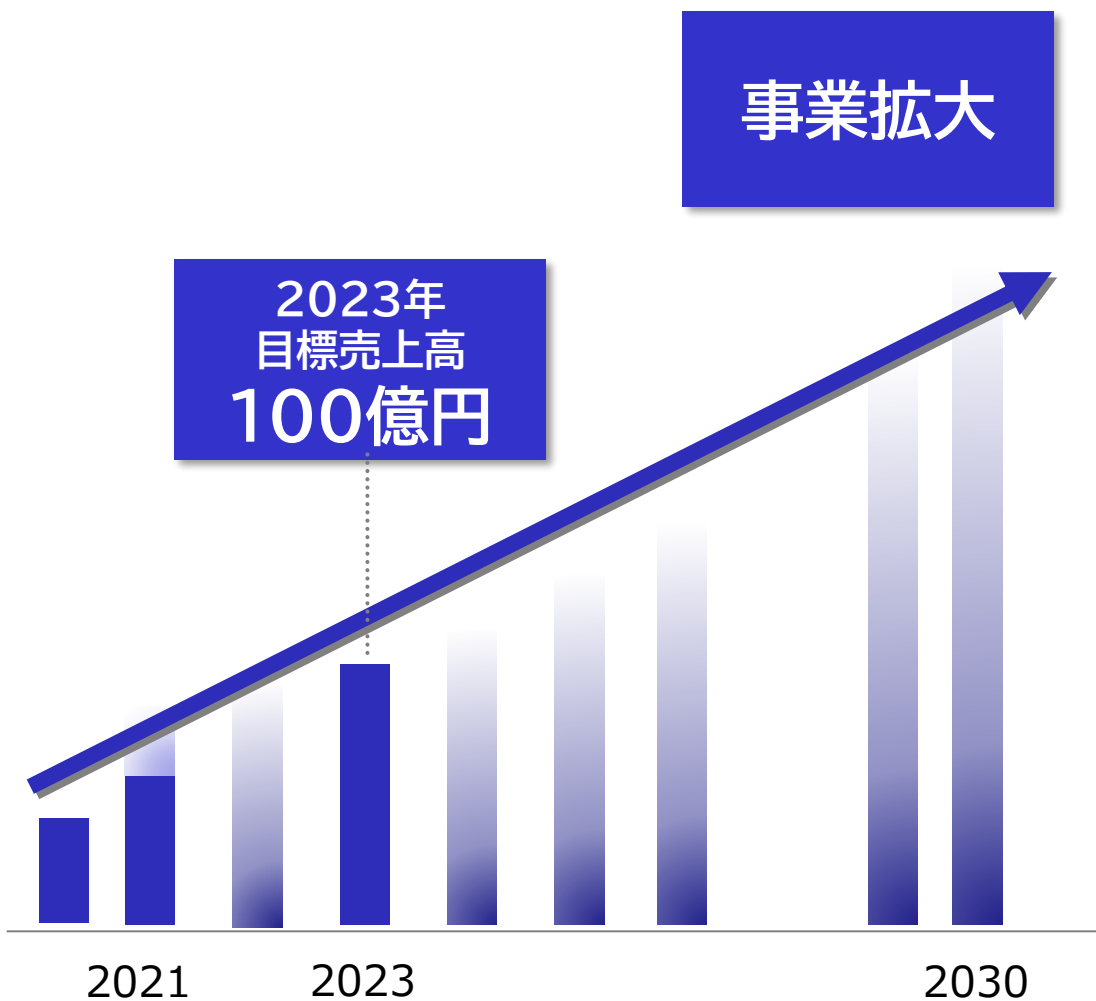
- 社内教育充実
- 他薬局への研修
- 他医療提供施設との連携
- 高度薬学管理への対応



認定  
取得  
準備

随時申請中

全国約800店舗のドミナントを活かして効率的に在宅調剤事業を推進、事業拡大を図る



## クオールの強みを活かした独自サービスにより、患者さまとご家族を強力サポート

クオールの  
強み

マンツーマン薬局

医療機関との強い連携

質の高い薬剤師

## 薬局サービス

- ・お薬の配送
- ・服薬指導
- ・お薬カレンダー
- ・日別に整理

- ・最新調剤機器の活用
- ・医療安全管理(バーコード管理)
- ・感染対策支援  
(オゾン関連製品の販売リリース)
- ・管理栄養士による栄養サポート
- ・ご家族への薬剤情報の提供、フォローアップ

在宅特化型店舗を展開  
介護施設へ効率的に医療提供

## 移動販売サービス

ローソンとの提携による  
食料品や生活用品の販売一般的な  
サービス

独自サービス

質の高い医療の提供

患者さまの生活の質向上

シェア拡大

医薬品ロス削減



オンライン診療/服薬指導を受けた患者さまの手元まで医薬品を届ける「ラストワンマイル」をドローンが担う構想を実現するため、安全な医薬品の配送の実用化に向けた実証実験。グループスローガン「あなたの、いちばん近くにある安心」を実現するため、どのような場所にも安心・安全に医薬品をお届けすることを目指す。

2022年2月 [広島県江田島市](#)、2022年3月 [愛媛県今治市](#)にて実証実験を実施。



QOL クオール薬局グループ

# 処方箋 LINEで予約!

クオールのLINE公式アカウントと

友だちになろう



お薬ができたら  
LINEでお知らせ





## 現状認識

- 新薬の需要増
- フレキシブル人材としての活用が活発化
- 高いITリテラシーの要求
- 販売情報提供活動GL対応等のニーズ増
- 新卒採用減・早期退職→正社員MR減
- 専門領域MR需要→増
- 活用企業数→増

## 強化

専門性の追求

取引社数の開拓

取引社数  
業界**No.1**として  
事業拡大

APO  
PLUS  
STATION

いのちの現場の、  
力になりたい



業界随一総勢20人  
クオールアカデミー講師陣

専門性の追求

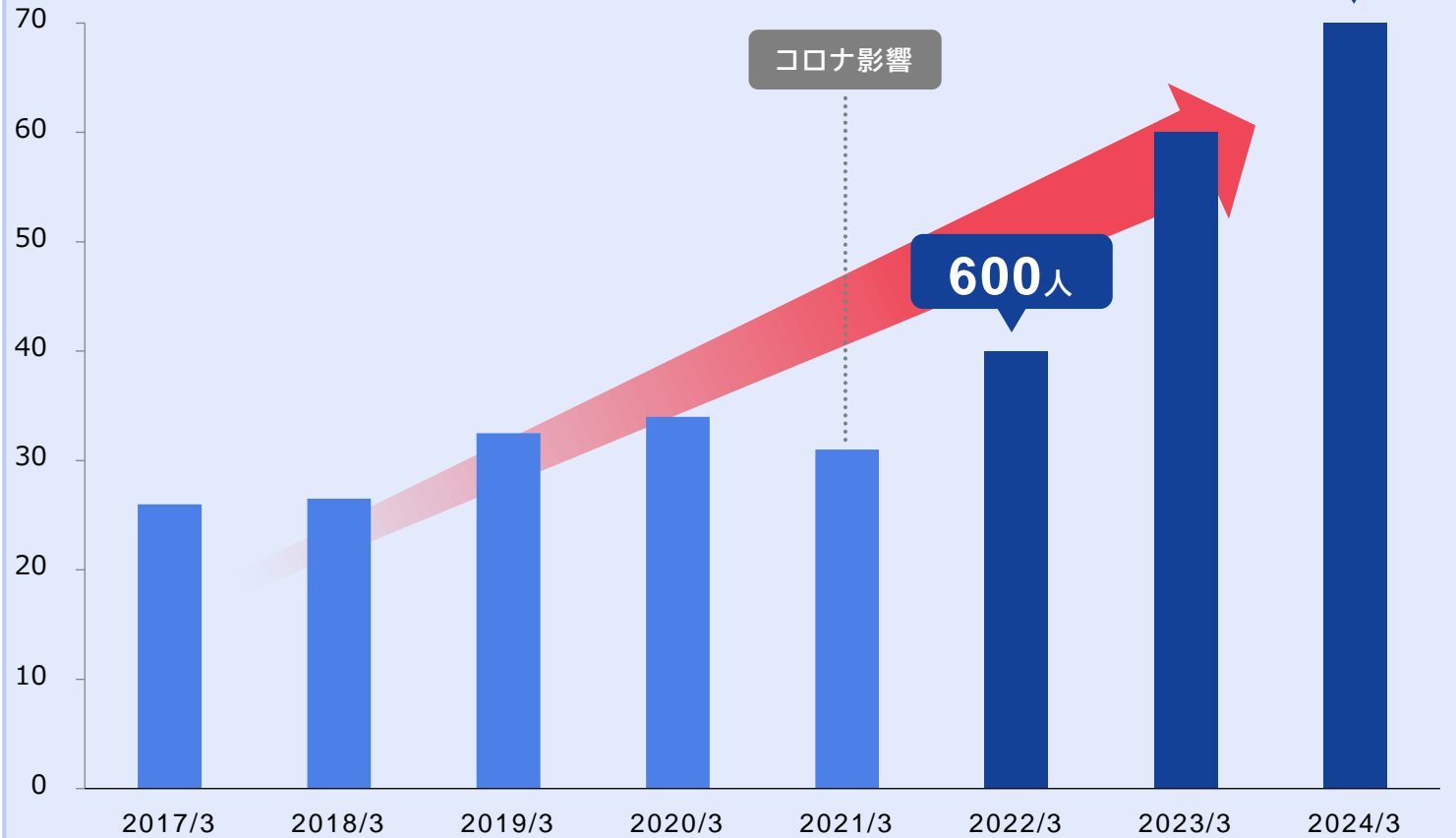
オンコロジー  
領域  
(ONC)

炎症性腸疾患  
(IBD)

中枢神経疾患  
領域  
(CNS)

高付加価値  
CMR創出

### アポプラスステーションCMR数



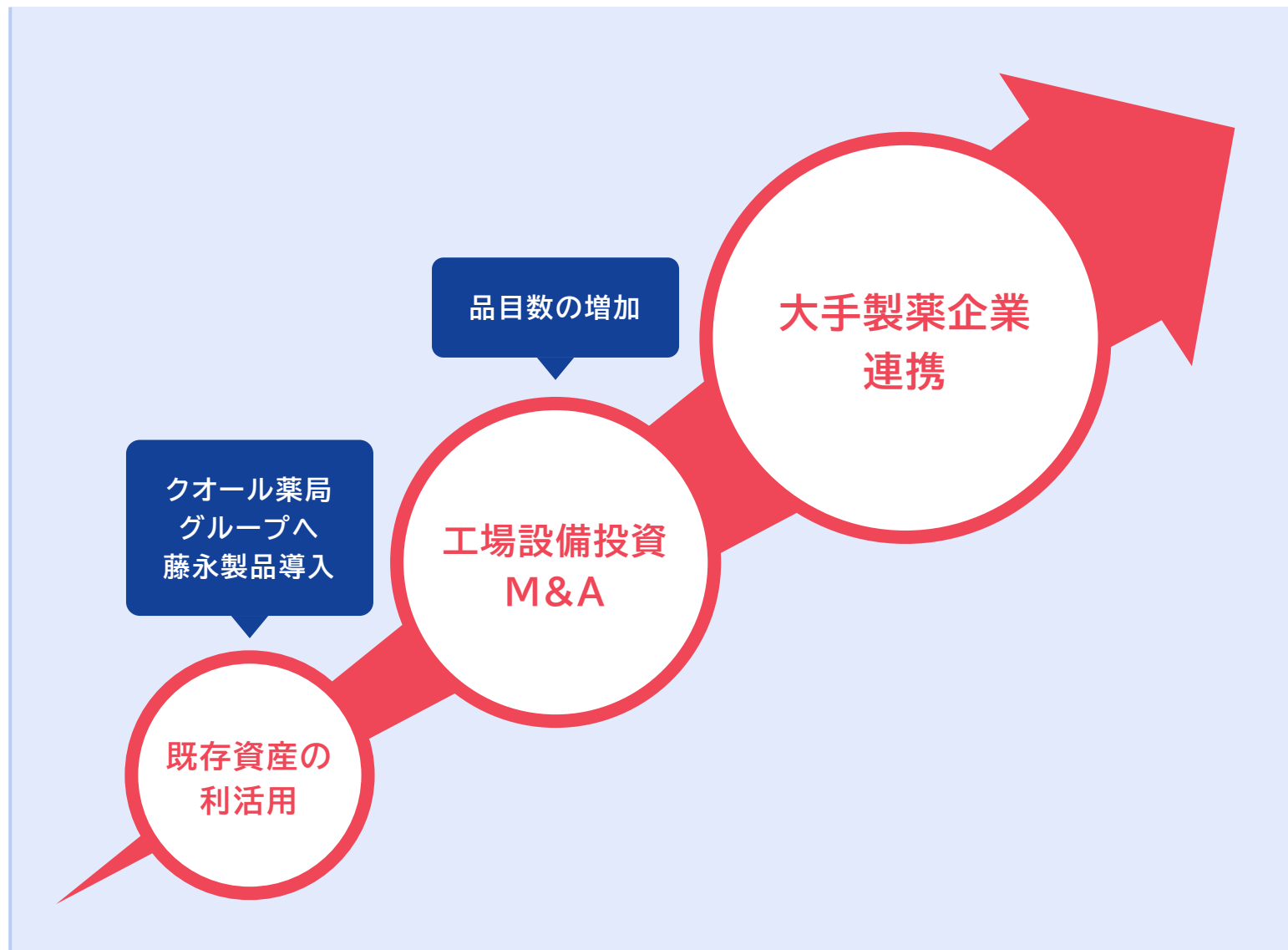
## 藤永製薬株式会社

かけがえのない命  
未来につなげます。

・ グループシナジーの探求

・ 周辺事業への進出

・ コンプライアンス厳守



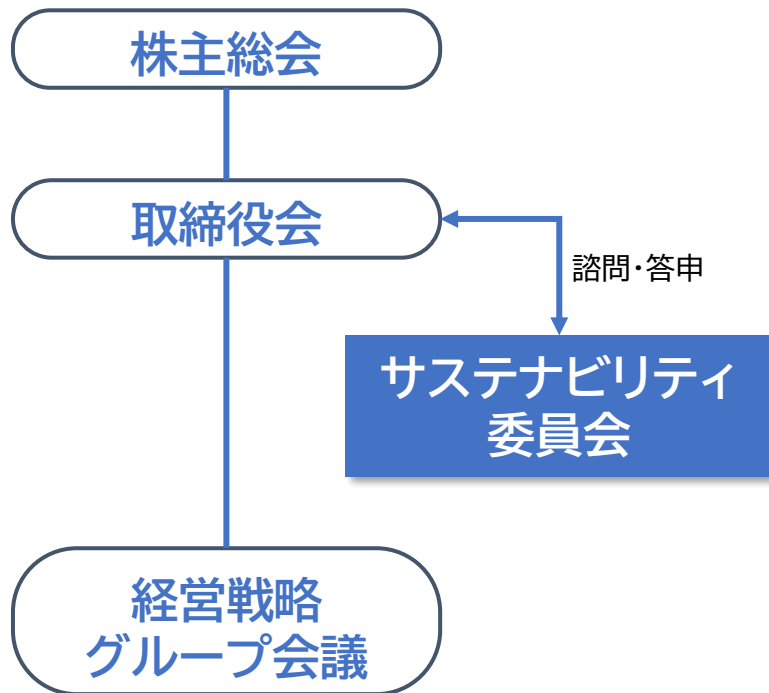
Ⅲ

# サステナビリティ 経営の推進



## サステナビリティ委員会設立(2022年5月)

クオールグループのサステナビリティに関する活動強化を図るため、取締役会の諮問機関としてサステナビリティ委員会を設立



- サステナビリティ動向調査
- サステナビリティに係る経営戦略の立案
- 重要課題(マテリアリティ)の特定と見直し
- 進捗状況のモニタリング、達成状況の評価

## グループ全体で店舗緑化運動を実施

「店舗美化」と「SDGs推進」を目的とした店舗緑化運動を実施  
「環境と患者さまにやさしい薬局」をめざして、  
クオールグループ全体で取り組む。



### Green Smile Project

環境と患者さまにやさしい薬局をめざして



クオールグループは、「店舗美化」と「SDGs推進」のため、全国の薬局で緑化運動に取り組んでいます。



## 日本障がい者サッカー連盟とパートナーシップ契約を締結

高度な専門知識を持ったスポーツファーマシスト及び、  
管理栄養士による講習や食事・栄養相談を通じて、  
障がい者サッカー協会やチームを支援。

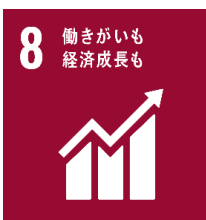


## 障がい者雇用の推進 業界初の特例子会社

## ●クオールアシスト株式会社

クオールグループの障がい者雇用の促進・発展させるために2009年に設立、保険調剤薬局業界では初の特例子会社として認定  
重度身体障がい者を中心に在宅雇用を推進。

採用エリアは北は北海道から南は宮崎県まで広がり、  
現在、50名を超える従業員が活躍している。



## 【IRお問い合わせ】

クオールホールディングス株式会社 広報部

TEL:03-6430-9060

FAX:03-5405-9012

E-mail:ir@qol-net.co.jp

お問い合わせページ:<https://www.qolhd.co.jp/inquiry/>

## 【免責事項】

本資料および参考資料の内容につきましては、株主・投資家の皆さまへの情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料に将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績は様々な要素により、これら見通しと大きく異なる結果となりうることもあり、確約や保証を与えるものではありませんのでご了承ください。また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する決定は、株主・投資家の皆さまのご判断において行われますようお願いいたします。





あなたの、いちばん近くにある安心